

1.	④	11.	③	21.	①	31.	②	41.	①
2.	③	12.	②	22.	①	32.	②	42.	②
3.	②	13.	④	23.	②	33.	②	43.	①
4.	①	14.	②	24.	①	34.	③	44.	①
5.	④	15.	③	25.	①	35.	①	45.	①
6.	②	16.	③	26.	③	36.	③	46.	④
7.	④	17.	①	27.	①	37.	④	47.	②
8.	②	18.	②	28.	④	38.	①	48.	①
9.	①	19.	③	29.	③	39.	④	49.	②
10.	③	20.	③	30.	①	40.	④	50.	③

1.

解答 ④

【解説】

正解は④「think」です。「I think that this book is interesting.」(私はこの本は面白いと思います。)のように、that を使って文を続けることが多いです(that は省略可能)。①「thank」は「感謝する」、②「sink」は「沈む」、③「link」は「つなぐ」という意味です。

◆補足：think の過去形・過去分詞形は thought (ソート) です。発音もスペルも不規則なので、しっかり覚えましょう。

2.

解答 ③

【解説】

正解は③「during」です。「～の間」という意味ですが、後ろには the summer vacation (夏休み) や the meeting (会議) のように、特定の期間や出来事を表す名詞が来ます。「I visited my grandparents during the winter vacation.」(冬休みの間に祖父母を訪ねました。) ①「for」は for three days のように数字を伴う期間、②「while」は while I was sleeping のように主語＋動詞の文が続きます。④

「among」は「(3 つ以上のものの) 間で」という意味です。

◆補足：during と for の使い分けは重要です。for は「時間の長さ」を表し(どのくらい?)、during は「特定の期間」を表します。(いつ? 何の時に?) 「3 日間」は for three days ですが、「その旅行の間」は during the trip となります。

3.

解答 ②

【解説】

正解は②「試験」です。「exam」は examination の短い形です。「I have a big exam tomorrow.」(明日、大事な試験があります)のように使います。①「例」は example、③「運動」は exercise、④「経験」は experience です。スペルの最初の部分が似ているので、混同しないようにしましょう。

◆補足:「test」も「試験」という意味ですが、「exam」の方がより重要で公式な試験(入学試験 entrance exam など)を指す傾向があります。小テストのようなものは quiz と言います。

4.

解答 ①

【解説】

正解は①「report」です。日本語の「レポート」と同じように、調査したことや出来事についてまとめた「報告、報告書」を指します。学校の宿題の「レポート」や、ニュースの「報道」も report です。

②「record」は「記録」、③「reason」は「理由」、④「result」は「結果」を意味します。

◆補足: report は動詞として「～を報告する」という意味でも使われます。例: Please report the results to me. (結果を私に報告してください。)

5.

解答 ④

【解説】

正解は④「seem」です。「seem」は、はっきりした根拠はないけれど、状況から判断して「～のように思われる、～のようだ」と主観的に述べるときに使う動詞です。「He seems happy.」(彼は幸せそうだ)のように使います。①「showk」は「～を見せる」、②「see」は「～が見える」、③「feel」は「～とを感じる」という意味です。

◆補足: seem to do の形で「～するようだ」という表現もよく使われます。例: She seems to know the answer. (彼女は答えを知っているようだ。)

6.

解答 ②

【解説】

正解は②「内気な、恥ずかしがりの」です。「Don't be shy.」(恥ずかしがらないで)のように使います。①「親切的な」は kind、③「明るい」は cheerful、④「静かな」は quiet です。

◆補足：embarrassed も「恥ずかしい」と訳されますが、これは何か失敗をしてしまって感じる「きまりが悪い」という一時的な感情です。shy は性格を表す言葉なので、ニュアンスが異なります。

7.

解答 ④

【解説】

正解は④「foreign」です。「外国の」という意味の形容詞で、foreign country（外国）、foreign language（外国語）、foreign culture（外国の文化）のように、様々な名詞と結びついて使われます。

「I want to make foreign friends.」（私は外国人の友達を作りたいです）のように使います。①

「famous」は「有名な」、②「modern」は「現代的な」、③「private」は「私的な、個人の」という意味です。

◆補足：「外国人」は a foreigner と言います。「foreign」の発音は「フォリン」のようになり、g の音は発音しないので注意しましょう。

8.

解答 ②

【解説】

正解は②「変わる、～を変える」です。「change」は、「(物事が) 変わる」という自動詞としても、「(人が) ～を変える」という他動詞としても使える便利な単語です。「The weather changes quickly here.」（ここでは天気がすぐ変わります。）「I changed my plan.」（私は計画を変えました。）①「選ぶ」は choose、③「挑戦する」は challenge、④「請求する」は charge です。

◆補足：名詞としても「変化」や「おつり」という意味で使われます。「おつりはいりません」は “Keep the change.” と言います。

9.

解答 ①

【解説】

正解は①「外国へ、外国で」です。「abroad」は「外国に（で、へ）」という意味の副詞です。to や in などの前置詞をつけずに、単独で使えるのがポイントです。「I want to study abroad in the future.」

（将来、海外に留学したいです）のように使います。②「船上で」は on board、③「広範囲に」は broadly、④「家で」は at home です。

◆補足：形容詞の「foreign」（外国の）と副詞の「abroad」（外国へ）の使い分けに注意しましょう。

「foreign country」とは言いますが、「abroad country」とは言いません。「go abroad」とは言いますが、「go foreign」とは言いません。

10.

解答 ③

【解説】

正解は③「寝る、就寝する」です。「go to bed」は、眠るために「ベッドに行く」という行為を表し、そこから「寝る」という意味で使われる最も一般的な表現です。「It's time to go to bed.」（もう寝る時間ですよ。）のように使います。

◆補足：go to sleep も「寝る」ですが、こちらは「(眠ろうとして) 眠りにつく」という、意識がなくなる状態への移行に焦点を当てた表現です。

11.

解答 ③

【解説】

正解は③「for the first time」（副詞）です。「I visited Okinawa for the first time.」（私は初めて沖縄を訪れました）のように使います。①「at first」は「最初は」という意味で、「最初は嫌いだったけど、今は好きです」のように、後で状況や気持ちが変化する文脈で使われます。②「at last」は「ついに」、④「for a long time」は「長い間」という意味です。

◆補足：first の部分を second（2 番目）や third（3 番目）に変えれば、「2 回目に」「3 回目に」という意味になります。

12.

解答 ②

【解説】

正解は②「local」です。「I like to eat local food when I travel.」（私は旅行するとき、地元の食べ物を食べるのが好きです。）①「global」は「地球規模の、世界的な」で、反対の言葉です。③「special」は「特別な」、④「central」は「中央の」という意味です。

◆補足：local people で「地元の人々」、local train で「普通列車（各駅停車）」といった使い方もします。

13.

解答 ④

【解説】

正解は④「save」です。「save」にはたくさんの意味がありますが、お金や時間、エネルギーなどを「節約する」や「貯める」という意味でよく使われます。「I'm saving money to study abroad.」（私は

留学するためにお金を貯めています。) ①「spend」は「(お金や時間を) 費やす」、②「waste」は「～を無駄にする」、③「sell」は「～を売る」という意味です。

◆補足：save には「(命などを) 救う」や、「(データを) 保存する」という意味もあります。文脈に合わせて意味を判断しましょう。

14.

解答 ②

【解説】

正解は②「郵便局」です。「post」は郵便物、「office」は事務所を意味し、合わせて「郵便局」となります。「Where is the nearest post office?」(一番近い郵便局はどこですか?) のように使います。①「警察署」は police station、③「消防署」は fire station、④「事務所」は office です。

◆補足：「郵便ポスト」はイギリス英語では postbox、アメリカ英語では mailbox と言います。手紙を送るは send a letter、切手は stamp です。

15.

解答 ③

【解説】

正解は③「area」です。日本語の「エリア」と同じで、ある特定の範囲の「地域、区域、地方」を指します。「This is a quiet residential area.」(ここは静かな住宅地です) のように使います。①「idea」は「考え、アイデア」、②「era」は「時代」、④「air」は「空気」です。

◆補足：「rest area」(休憩所) や「service area」(サービスエリア) など、他の単語と組み合わさって使われることも多いですね。「area」は、数学で「面積」という意味でも使われます。

16.

解答 ③

【解説】

正解は③「病院」です。「hospital」は、手術や入院ができるような、規模の大きな医療施設を指します。「He was taken to the hospital by ambulance.」(彼は救急車で病院に運ばれました。) ①「ホテル」は hotel で、スペルが似ているので注意しましょう。②「診療所」は clinic、④「薬局」は pharmacy です。

◆補足：「入院する」は be hospitalized や go into the hospital、「退院する」は be discharged from the hospital や leave the hospital のように表現します。

17.

解答 ①

【解説】

正解は①「(解決すべき) 問題、困難なこと」です。「problem」は、解決が必要な困難な状況や、頭を悩ませるような事柄を指します。②は「program」、③「趣味」は hobby、④「計画」は plan です。

◆補足：「What's the problem?」で「どうしたの?」「何が問題なの?」と相手の様子をうかがうことができます。

18.

解答 ②

【解説】

正解は②「痛む」です。「hurt」は、体の一部が「痛む」という自動詞としての使い方と、「(誰かを) 傷つける、けがをさせる」という他動詞としての使い方があります。問題文は「頭が痛い」という自動詞の例です。「Did you hurt yourself?」(けがをしましたか?) のように、他動詞としてもよく使われます。

◆補足：hurt は、過去形も過去分詞形も hurt のまま変化しない、A-A-A 型の不規則動詞です。cut や put などと同じ仲間ですね。

19.

解答 ③

【解説】

正解は③「rainy」です。名詞の「rain」(雨) に y をつけて形容詞にした形で、「雨の、雨降りの」という意味を表します。「I don't like rainy days.」(私は雨の日が好きではありません。) ①「shiny」は「輝いている」、②「snowy」は「雪の」、④「stormy」は「嵐の」という意味です。

◆補足：「雨季」は rainy season と言います。

20.

解答 ③

【解説】

正解は③「pancake」です。「pan」(平なべ) と「cake」(ケーキ) が合わさった言葉で、フライパンで焼くケーキ、つまり「パンケーキ」や「ホットケーキ」のことです。「I like to eat pancakes for breakfast.」(私は朝食にパンケーキを食べるのが好きです。) ①は「チーズケーキ」、②は「チョコレート」、④は「ドーナツ」です。

◆補足：パンケーキにかけるシロップは英語で **syrup**（シロップ）と言います。メープルシロップは **maple syrup** です。

21.

解答 ①

【解説】

正解は①「しばらくの間」です。「for」は期間の長さを表し、「a while」は「少しの時間」を表すので、合わせて「しばらくの間」となります。「Let's rest for a while.」（しばらくの間、休みましょう。）②「しばらくして」は **after a while** と言い、少し時間が経った後の一点を指します。④「長い間」は **for a long time** となります。

◆補足：while は「～する間に」という意味の接続詞としても使われます。例：Please wait while I'm on the phone.（私が電話している間、待っていてください。）

22.

解答 ①

【解説】

正解は①「きっと～だと確信している」です。「sure」は「確信して」という意味の形容詞で、「be sure (that) ...」の形で、that 以下の内容を「きっと～だと確信している」という強い信念を表します。that は省略されることも多いです。問題文は「私は彼が成功すると確信しています」という意味です。

◆補足：相手に「本当に？」と確認するときは「Are you sure?」と聞きます。また、命令文で「Be sure to do」の形になると、「必ず～しなさい」という強い指示の表現になります。例：Be sure to lock the door.（必ずドアに鍵をかけてね。）

23.

解答 ②

【解説】

正解は②「most」です。長い形容詞や副詞の前に **the most** を置くことで、「最も～」という最上級の意味を作ることができます。例えば、「This is the most beautiful picture in the museum.」（これは美術館で最も美しい絵です）のように使います。①「more」は「より～」という比較級を作ります。③「much」は「とても」と強調しますが最上級は作りません。④「almost」は「ほとんど」という意味です。

◆補足：形容詞として「most students」（ほとんどの生徒）のように、「大部分の～」という意味で使われることも非常に多いです。この場合、the はつきません。この使い方も重要なので覚えておきましょう。

24.

解答 ①

【解説】

正解は①「other」です。「他の、それ以外の」という意味で、後ろに複数形の名詞が続くことが多いです。問題文は「他に何か質問はありますか?」という意味です。②「another」は「もう一つの」で単数名詞と、③「the other」は「(二つのうちの) もう一方の」と特定のものと、④「each」は「それぞれの」と単数名詞と一緒に使います。

◆補足: 「each other」で「お互いに」という意味の重要な熟語になります。

25.

解答 ①

【解説】

正解は①「bread」です。日本語の「パン」と同じ意味ですね。英語の bread は、基本的に数えられない名詞として扱われるのが大きなポイントです。②「rice」は「お米」、③「noodle」は「麺」、④「butter」は「バター」です。

◆補足: パンを数えるときは、a slice of bread (パン一枚) や a loaf of bread (パン一斤) のように、単位を表す言葉を使います。パン屋さんは bakery と言います。

26.

解答 ③

【解説】

正解は③「pain」です。「I have a sharp pain in my back.」(背中に鋭い痛みがあります。) ①「rain」は「雨」、②「plain」は「明白な、質素な」、④「brain」は「脳」です。発音が似ている単語に注意しましょう。

◆補足: 痛みを和らげる「鎮痛剤」は painkiller と言います。形容詞の painful は「痛い」という意味です。例: a painful memory (つらい記憶)。

27.

解答 ①

【解説】

正解は①「snack」です。「I usually have a snack around 3 p.m.」(私はたいてい午後3時ごろにおやつを食べます。) ②「snake」は「へび」、③「steak」は「ステーキ」で、音が似ているので間違えないようにしましょう。④「lunch」は「昼食」です。

◆補足：動詞として「軽食をとる」という意味でも使われます。have a snack という言い方も一般的です。自動販売機は vending machine ですが、お菓子専用のものは snack machine と呼ばれます。

28.

解答 ④

【解説】

正解は④「kilometer」です。記号では km で表されます。「It's about five kilometers from here to the station.」（ここから駅までは約5キロメートルです。）①「kilogram」は重さの単位「キログラム」、②「centimeter」は「センチメートル」、③「milligram」は「ミリグラム」です。

◆補足：アメリカなどでは、距離の単位として mile（マイル）が使われることが一般的です。1 マイルは約 1.6 キロメートルです。イギリス英語では kilometre と綴ることがあります。

29.

解答 ③

【解説】

正解は③「next to」です。「～の隣に」という意味で、すぐ真横にある位置を表します。「The library is next to the city hall.」（図書館は市役所の隣にあります）のように使います。①「near to」は「～の近くに」という意味で、隣接しているとは限りません。②「in front of」は「～の前に」、④「across from」は通りなどを挟んだ「～の向かいに」という意味です。

◆補足：next は「次の」という意味の形容詞ですが、to がつくことで場所を表す前置詞句になります。by や beside も「～のそばに」という意味で使われます。

30.

解答 ①

【解説】

正解は①「clinic」です。日本語の「クリニック」と同じで、主に外来患者を診る「診療所」や、特定の分野を専門とする医療機関を指します。②「hospital」は、入院施設を備えた、より規模の大きな「病院」を指すのが一般的です。③「hotel」は「ホテル」、④「office」は「事務所」です。

◆補足：歯医者さんは「dental clinic」と言いますね。「a medical clinic」で「内科医院」のような意味になります。

31.

解答 ②

【解説】

正解は②「country」です。「country」には大きく分けて二つの意味があります。一つは、日本やアメリカのような政治的な単位としての「国」です。もう一つは、都市（city）の反対の概念としての「田舎、地方」です。文脈によってどちらの意味か判断する必要があります。①「nation」は「国民、民族」、③「state」は「州、国家」、④「city」は「都市」です。

◆補足：「田舎」という意味の場合、the country のように the をつけて使うことが多いです。例：I grew up in the country.（私は田舎で育ちました。）一方、「国」という意味では、a country や my country のように使います。

32.

解答 ②

【解説】

正解は②の「percent（パーセント、百分率）」です。記号は「%」ですね。「Thirty percent of the students come to school by bus.」（生徒の30パーセントはバスで通学しています。）①は「プレゼント」、③は「両親」、④は「患者」という意味です。

◆補足：percent は、前にどんな数字が来ても複数形の -s はつけません。ten percent, fifty percent のようになります。

33.

解答 ②

【解説】

正解は②「曇った」です。「The sky is cloudy today.」（今日は空が曇っています。）①「晴れた」は sunny、③「雨の」は rainy、④「風の強い」は windy です。

◆補足：天気を表す形容詞は、名詞に -y をつけて作られるものが多いです。sun → sunny, cloud → cloudy, rain → rainy, wind → windy, snow → snowy など、セットで覚えると効率的ですよ。

34.

解答 ③

【解説】

正解は③「fall asleep」です。「眠っている」という状態の asleep と、「～の状態に陥る」という fall が結びついて、「眠りに落ちる」という、意識がない状態への変化を表します。授業中につい寝てしまうような状況でよく使われます。「I fell asleep during the movie.」（私は映画の途中で寝てしまった。）

◆補足：fall の過去形は fell、過去分詞形は fallen です。不規則動詞ですね。fall in love（恋に落ちる）という表現も fall を使った面白い言い方です。

35.

解答 ①

【解説】

正解は①「be afraid of」です。「afraid」は「恐れて」という意味の形容詞で、「of」と一緒に使うことで「～が怖い、～を恐れる」という意味を表します。「Are you afraid of spiders?」（あなたはクモが怖いですか？）のように使います。②は「～に興味がある」、③は「～に驚く」、④は「～について心配する」という意味です。

◆補足：「～するのを怖がる」と、動作が怖いと言うときは be afraid of doing や be afraid to do という形を使います。例：She is afraid of making mistakes.（彼女は間違いを犯すことを恐れている。）

36.

解答 ③

【解説】

正解は③「by」です。「by」は多くの意味を持つ前置詞ですが、時を表す言葉と使われると「～までに」という期限を表します。「Please finish your homework by tomorrow.」（明日までに宿題を終えなさい。）①「until」は「～までずっと」と継続を表します。②「for」は期間の長さ、④「from」は開始時点を示します。

◆補足：by は「～によって」という手段（例：go by bus）や、「～のそばに」（例：stand by the window）など、他にもたくさんの重要な使い方があります。

37.

解答 ④

【解説】

正解は④「decide」です。「～を決める、～に決心する」という意味の動詞です。後ろに to do を続けて「～することを決める」という形でよく使われます。「I decided to study abroad.」（私は留学することを決心した。）①「divide」は「～を分ける」、②「provide」は「～を供給する」、③「design」は「～を設計する」という意味です。

◆補足：名詞形は decision（決定、決心）です。「make a decision」で「決定を下す」という熟語になります。

38.

解答 ①

【解説】

正解は①「(ベッドから出て) 起きる、起床する」です。「get up」は、眠りから覚めて、実際にベッドから体を起こして活動を開始することを指します。「I get up at seven every morning.」(私は毎朝7時に起きます。) ②「wake up」は、単に「目が覚める」ことで、まだベッドの中にいる状態でも使います。③「寝る」は go to bed、④「あきらめる」は give up です。

◆補足：目が覚めてもベッドの中でゴロゴロしていることもありますよね。I woke up at six, but I got up at seven. (6時に目は覚めたけど、起きたのは7時でした) のように、wake up と get up を使い分けると、より正確な状況を表現できます。

39.

解答 ④

【解説】

正解は④「コンピュータ」です。「I use a computer at work every day.」(私は毎日、職場でコンピュータを使います。) ①「会社」は company、②「通勤者」は commuter、③「計算機、電卓」は calculator です。

◆補足：ノート型のコンピュータは laptop computer または単に laptop と言います。デスクトップ型は desktop computer です。動詞の compute (計算する) から来ています。

40.

解答 ④

【解説】

正解は④「hour」です。「1 時間」という時間の単位を表す名詞です。「The movie is about two hours long.」(その映画は約2時間の長さです) のように使います。①「minute」は「分」、②「second」は「秒」、③「moment」は「瞬間」を意味します。

◆補足：hour はスペルの最初の h を発音しない黙字です。「アワー」のように発音します。そのため、an hour のように、冠詞は a ではなく an がつくので注意しましょう。

41.

解答 ①

【解説】

正解は①「分 (時間)」です。時間の単位である「分」を意味します。「Please wait just a minute.」(ほんの1分だけお待ちください) のように使います。②「秒」は second、③「時間」は hour、④「瞬間」は moment です。

◆補足：minute には形容詞として「マイニユート」と発音し、「きわめて小さい、詳細な」という意味もありますが、英検3級レベルではまず名詞の「分」を覚えましょう。「Just a minute.」は「ちょっと待って」という意味の定番フレーズです。

42.

解答 ②

【解説】

正解は②「電話で、電話中で」です。「on the phone」で、「電話を使って」話している状態や、「電話に出ている」状態を表します。「I'm talking with my friend on the phone.」（私は友達と電話で話しています）や「He is on the phone now.」（彼は今、電話中です）のように使います。①「電話の上に」と物理的な位置を表すわけではないので注意しましょう。

◆補足：talk on the phone で「電話で話す」という決まった言い方になります。by phone も「電話で」という手段を表しますが、on the phone の方が「まさに今、電話線につながって」というニュアンスが強いです。

43.

解答 ①

【解説】

正解は①「歯痛」です。「tooth」（歯）と「ache」（痛み）がくっついてできた単語で、「歯の痛み」を意味します。「I have a toothache.」（歯が痛いんです）のように、have a ～ の形で使うことが多いです。②「頭痛」は headache、③「腹痛」は stomachache、④「耳の痛み」は earache です。-ache は「痛み」を表すことを覚えておきましょう。

◆補足：歯医者さんは dentist と言います。「I have to go to the dentist.」（歯医者に行かなければなりません。）

44.

解答 ①

【解説】

正解は①「clear」です。「clear」には多くの意味がありますが、天気について使うと「（雲などがなく）晴れ渡った、澄んだ」という意味になります。「The sky is clear today.」（今日は空が晴れ渡っている。）②「clean」は「きれいな、清潔な」、③「close」は「近い」、④「cool」は「涼しい」という意味です。

◆補足：clear には「はっきりした、分かりやすい」という意味もあります。例：His explanation was very clear. （彼の説明はとても分かりやすかった。）

45.

解答 ①

【解説】

正解は①「仕事で、商用で」です。「on business」は、出張など「仕事の目的で」どこかへ行ったり、滞在したりすることを表す表現です。問題文は「彼は仕事でこの町を訪れました」という意味になります。②「休暇で」は on vacation、③「旅行で」は on a trip、④「急いで」は in a hurry などが使われます。

◆補足：「出張」そのものを指す名詞は“business trip”です。「I’m here on a business trip.」（私は出張でここに来ています）のように言えます。

46.

解答 ④

【解説】

正解は④「section」です。全体をいくつかに分けたうちの一つの「部分、区域」を指します。お店では、特定の商品が置かれている「売場、コーナー」という意味でよく使われます。「You can find bread in the bakery section.」（パンはベーカリー売場にあります。）①「station」は「駅」、②「season」は「季節」、③「selection」は「選択」です。

◆補足：新聞や雑誌の「欄」や、文章の「節」という意味でも使われます。a non-smoking section で「禁煙区域」となります。

47.

解答 ②

【解説】

正解は②「have a stomachache」です。「stomach」（胃、お腹）と「ache」（痛み）が合わさった stomachache で「腹痛」を意味し、「have a stomachache」で「お腹が痛い」という状態を表します。①「have a headache」は「頭痛がする」、③「have a toothache」は「歯が痛い」、④「have a backache」は「腰が痛い」という意味です。「have a +（体の部分）ache」の形はセットで覚えましょう。

◆補足：stomach（ストマック）の発音に注意しましょう。「ch」は「ク」と発音します。

48.

解答 ①

【解説】

正解は①「環境」です。「environment」は、私たちを取り巻く自然の「環境」や、生活する上での社会的・文化的な「環境」を指す言葉です。特に、地球の自然環境について話すときによく使われます。

「We should protect the natural environment.」（私たちは自然環境を守るべきです。）②「発明」は invention、③「政府」は government、④「運動」は movement です。

◆補足：環境問題は environmental problems と言います。形容詞の environmental も重要な単語です。

49.

解答 ②

【解説】

正解は②「写真を撮る」です。「take a picture」は「写真を一枚撮る」という決まった言い方です。誰かの写真を撮るときは take a picture of ～ の形になります。「Could you take a picture of us?」（私たちの写真を撮っていただけますか？）とお願いするときなどに使います。①「絵を描く」は draw a picture、③「休憩をとる」は take a break、④「席に着く」は take a seat と言います。

◆補足：photo を使って take a photo と言うこともできます。意味は同じです。複数枚撮る場合は take pictures となります。

50.

解答 ③

【解説】

正解は③「kitchen」です。「My mother is cooking in the kitchen.」（母は台所で料理をしています。）

①「chicken」は「鶏肉」や「ニワトリ」で、音が似ているので注意しましょう。②「garden」は「庭」、④「living room」は「居間」です。

◆補足：台所用品は kitchen utensils や kitchenware などと言います。kitchen knife は「包丁」ですね。
